

(データ日付は現地2018/7/19)

株式(円、米ドル)	終値	前日比
日経平均株価	22,764.68	▲29.51
NYダウ工業株30種	25,064.50	▲134.79

REIT	終値	前日比
東証REIT指数	1,775.00	▲5.55
NAREIT指数	17,037.97	+213.41

国債利回り(%)	終値	前日比
日本10年	0.042	▲0.003
米国10年	2.838	▲0.031

為替(対円レート)	前日比
米ドル	112.47 ▲0.38
豪ドル	82.75 ▲0.75
加ドル	84.74 ▲0.96

## 市況コメント

### 【国内株式市場】

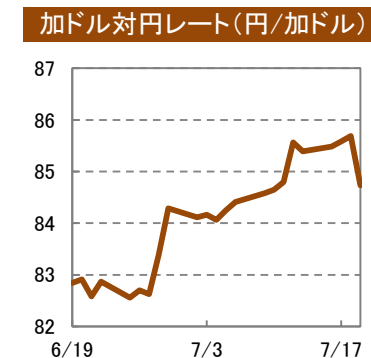
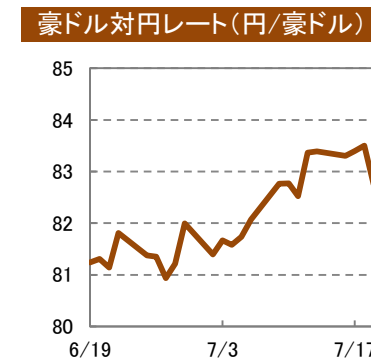
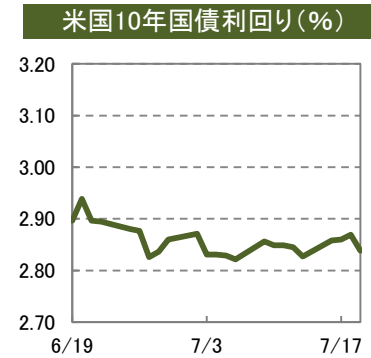
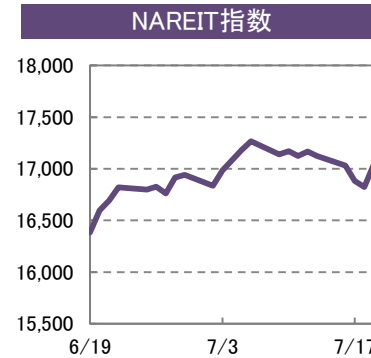
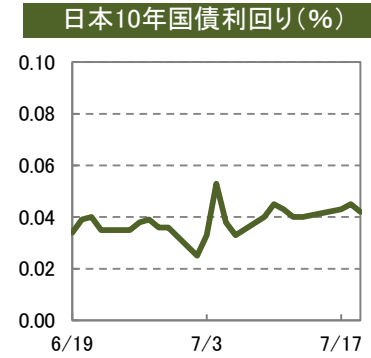
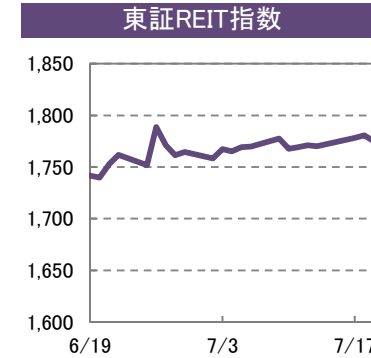
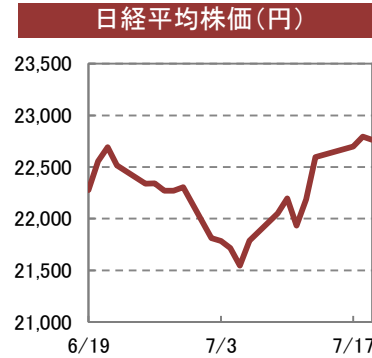
7月19日の日経平均株価終値は22,764.68円で、前日比▲29.51円、▲0.13%と反落した。海外市場で日経先物が上昇していたことなどから、日経平均も上昇して取引を開始した。その後も買い進められて一時前日比+100円超上昇する場面も見られた。しかし中国株式市場が軟調に推移していたことや節目である23,000円を前に利益確定売りの動きが優勢となり、結局前日比マイナスで取引を終えた。

### 【海外株式市場】

7月19日のNYダウ終値は25,064.50米ドルで、前日比▲134.79米ドル、▲0.53%と反落した。主要企業の決算発表の内容が嫌気され、NYダウは売り先行で取引を開始した。その後もランプ米大統領がEU(欧州連合)に対して自動車関税での報復措置の可能性を示唆したほか、FRB(米連邦準備制度理事会)への批判と受け取れる発言をしたことなどが嫌気され終日前日比マイナス圏での推移となった。

### 【為替市場】

米ドル円レートは、東京20日6時(NY19日17時)現在、1米ドル=112.47円で、前日比▲0.38円と円高米ドル安。東京時間から欧州時間にかけて1米ドル=112円台後半から113円台まで米ドルがジリジリと買われる展開となった。米国時間にトランプ米大統領の「金利上昇は嬉しくない」などという発言が嫌気され、一時1米ドル=112円付近まで米ドルが売られた。その後は米ホワイトハウスがトランプ米大統領はFRBに干渉しないことを示したことから、1米ドル=112円50銭付近まで米ドルが買い戻された。



(出所)ブルームバーグ

■当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。■また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。